

関係者各位

2026年6月30日

アセットマネジメント One 株式会社

「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ/為替ヘッジなし)

愛称:未来の世界」10周年への第一歩

— ティザーサイト公開と情報発信を開始 —



アセットマネジメント One 株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原規之、以下「アセットマネジメント One」)が設定、運用する「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ/為替ヘッジなし)愛称:未来の世界(以下、本ファンド)」は、来たる2026年9月30日に設定から10周年を迎えます。これを記念して、特別サイトの開設、周年誌や動画等の制作を行ってまいります。

本ファンドは、世界のハイクオリティ成長企業に長期投資を行う戦略を通じて、これまで多くの投資家の資産形成を支援してきました。特に近年は、NISAの拡充等を背景に個人による長期・分散投資への関心が高まる中、グローバル成長株投資の意義は一層重要性を増しています。

こうした環境を踏まえ、10周年を機に、ファンドの歩みや投資哲学を改めて発信するため取り組みを開始いたしました。その第一弾として、10周年記念ロゴおよびキャッチフレーズの制作、特設ティザーサイトの開設を実施いたしました。

今後は、周年記念サイトの公開に加え、投資家向けコンテンツ(動画・周年誌等)の展開を予定しており、本ファンドのこれまでの実績や運用の特徴、長期投資の考え方について、多角的に発信してまいります。

アセットマネジメント One は「投資の力で未来をはぐくむ」資産運用会社として、今後も投資家の皆さまの資産形成をサポートしてまいります。

ティザーサイト URL:https://www.am-one.co.jp/pickup/GO_10thanniversary/

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

株価変動リスク 業種および個別銘柄選択リスク 為替リスク カントリーリスク 信用リスク 流動性リスク

各ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、株式市場の変動、業種および個別銘柄の選択による投資を行うことで株式市場全体の動向から乖離すること、為替変動、投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等、組入有価証券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合、市場規模や取引量等により十分な流動性の下で取引を行えないこと等により、組入れた有価証券等の価格が下落し、基準価額が変動する要因となります。これらの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について

<ご購入時> 購入時手数料: 購入価額(購入申込受付日の翌営業日の基準価額)に、3.3%(税抜3.0%)を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。

<ご換金時> 換金時手数料: ありません 信託財産留保額: ありません

<保有期間中> 運用管理費用(信託報酬):

各ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.65%(税抜1.50%)

※運用管理費用(信託報酬)は、毎日計上(ファンドの基準価額に反映)され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

その他の費用・手数料:

組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用等

※信託財産から間接的にご負担いただきます。

※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※上記手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更になる場合があります。

【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメントOneが作成したものです。

●当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメントOneが信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点(2026年6月30日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会 / 一般社団法人 資産運用業協会